

三島の逸品

問合せ 広報課 ☎ 983・2620

機能性表示食品 ミシマガチトマト

第3回



フラワーガーデン佐藤の佐藤光さんが生産するトマトが、仕事や勉強による一時的な精神的ストレスや疲労感を緩和するGABAの含有量が高い「機能性表示食品」として消費者庁に届け出され、販売が開始されました。

佐藤さんは3年前から、県の研究施設（AOIPARC）が実施するAOIプロジェクト（農業の飛躍的な生産性向上と農業を軸とした関連産業のビジネス展開を促進する取り組み）のモデル事業に参加し、JAと一緒に、静岡県農林技術研究所の特許技術を使ったトマトの生産とデータ分析を行ってきました。



佐藤光さん〔中〕

「高機能・高品質なトマト栽培には、適切なタイミングで適切な量の水と肥料を与えることがとても重要です。このハウスでは、トマトの株の重さを自動測定したうえで、水と肥料を与えるタイミングをコントロールするシステムを用いています。」と話す佐藤さん。「本気で研究したものを、本気で現場で作るから『ミシマガチトマト』と名付けました。三島という名前を付けているので、地域でしつかり育てて、良いブランドにしていきたいですね。」と話していました。

このミシマガチトマトは、甘くて味が濃いことが特徴で、年に2回の生産時期（①6月下旬～8月②12月中旬～3月）があります。

現在生産されているトマトは、JAふじ伊豆のファーマーズマーケット「みしまるかん」で8月下旬ごろまで販売されるということです。

市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。掲載申込みの詳細は、市HPをご覧ください。

※電子申請からお申し込みください。

☎ 広報課 ☎ 983・2620

三島市 市民活動団体応援 検索

文化

日本将棋連盟三島支部

第13回三島市長杯争奪将棋大会

☎ 8月13日(日) 場日大三島高校A棟6階・大会議室 ☎ クラス別で実施 ▶ 一般3クラス ▶ 小学生以下2クラス。招待棋士：日本将棋連盟・青野照市九段 ☎ 一般1,500円、小学生以下700円 ☎ 100人 ☎ 岡山口 ☎ 090・1093・3030 ☎ 参加者の会場への乗用車の乗り入れ不可

三島弦楽アンサンブル 第13回 弦楽合奏によるファミリーコンサート

☎ 8月27日(日) 午後2時(開場)、午後2時30分～3時40分 ☎ 市民文化会館・小ホール ☎ 30人の弦楽合奏 ▶ 曲目：ロンドンデリーの歌、おくり人、宇宙戦艦ヤマト、春の声、ゼビリアの理髪師、鎌倉殿の13人 ☎ 無料 ※ 予約なし ☎ 350席 ☎ 熊谷 ☎ 919・4754

琴城流大正琴 伊豆琴慧会 ～大正琴

とともに～ 昭和歌謡コンサート 2023

☎ 9月10日(日) 午後1時～3時30分 ☎ 市民文化会館・小ホール ☎ 大正琴の音色とともに、昭和の64年間を振り返るコンサートです。第1部：昭和元年～30年代。第2部：昭和40年代～64年。計26曲を演奏します。 ☎ 1,500円 ☎ 岡神田 ☎ 080・2621・4831

スポーツ

三島ソフトテニス協会

秋季ソフトテニス教室

☎ 8月30日～11月15日の毎週水曜日 午後6時30分～8時30分 ☎ 市民体育館・文教コート ☎ 小学生以上 ☎ 4,000円(10回分) ☎ ソフトテニスラケット、シューズ ☎ 8月30日(日) 午後6時よりコート入口で受付 ☎ 大庭 ☎ 080・2615・6911

その他

反核市民の会

第22回 平和のための戦争展

☎ 8月18日(金)～23日(月) (月曜休館) 午前9時～午後7時(初日は午後1時から、最終日は午後5時まで) ☎ 生涯学習センター3階・市民ギャラリー ☎ 展示内容：三島にも戦争があった、ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間、戦争と子ども、絵手紙・絵本・墨塗り教科書・戦争遺品など ☎ 加藤 ☎ 986・3180

10月1日号への掲載の申込みは、
8月24日(日)までに電子申請

(電子申請がご利用
いただけない場合
は、申込用紙を広報課
FAX 983・2719)

電子申請はこちら▶

(<https://logoform.jp/form/pqff/143867>)



【凡例】 ☎ とき・場場所・☎ 内容・☎ 講師・☎ 費用 (記載なしは無料)・☎ 対象・☎ 定員・☎ 持ち物・☎ 注意事項・☎ 申込み (記載なしは不要)・☎ 問合せ

歴史の小箱

No.422

勘兵衛が見た山中城(六)

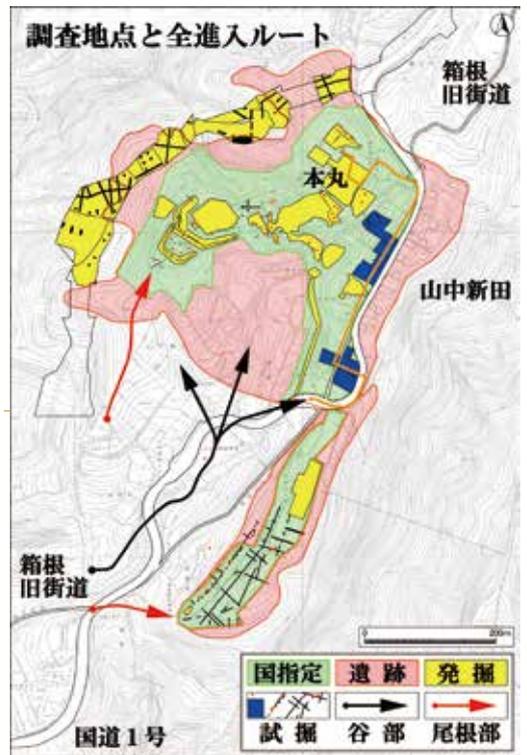
広報みしま5月10日号、勘兵衛が見た山中城(五)の続きです。

報告書「山中城跡Ⅱ」(一九九四)刊行後の発掘調査で得られた新発見データにより構成される推定を「渡辺勘兵衛武功覚書」とともに表現しました。

郷土資料館(楽寿園内) ☎ 971-8228

楽寿園内の郷土資料館では、企画展「学校の美術品展 Part 1」を10月1日(日)まで開催しています。

山中城跡の発掘調査は、「三島市遺跡地図」にすべての位置関係が記録(図中黄色部分)されていますが、正式報告後の調査地点は山中新田集落内の個人住宅建替えに伴う調査例(図中青色部分)が多い傾向にあります。そこで検出された堀跡や土橋、予測される谷と水の流れは、極めて巧みな遺構(土地に対する加工や造成の痕跡)でした。本戦までの準備は土地に刻まれ、現在もそこかしこに埋まっています。そのため、今後検出される遺構によってはこの説も更に変更する可能性があります。



▲調査地点と全進入ルート

勘兵衛の記述から、戦況を分析すると、「もし、山中城の守備兵が約三倍の一万二千人で火縄銃と鉄砲玉、火薬などの物資が潤沢であったなら」山中城は難攻不落の城であったと予測します。

その根拠は、主要な曲輪に入る谷は非常に狭く、豊臣方が準備した数万の兵は、一挙に攻め込むことができない地理的条件にあります。第一陣の攻撃兵は、「仕寄」(城内からの攻撃を回避して身を守る溝を谷部に掘り、敵陣に近づく戦法)を作った主要な谷部(黒矢印)の三千人と、真向対決をする尾根鞍部(赤矢

印)の四千人、合計七千人が限界であったと予測します。物資が潤沢であれば出丸で完全に守り切りますので、豊臣方が一度に投入できる兵の数では、北条方の優勢は続き、しばらくは落ちない城の構造と判断しました。

9月から、月1回、第3日曜日に現地ガイドを少人数で行います。あくまでも、正式報告とは異なる案内となりますので、ご容赦ください。ご希望の場合は、郷土資料館ホームページでスケジュールなどをご確認ください。



▲ホームページはこちら

わたしの

おばあちゃん

当番 いちようだ のぞみ さん

私のおばあちゃんは、朗らかで笑顔、人が大好き、作る事大好き、食べる事大好きです。
中でも、おばあちゃんが炊いて作るおむすびは、甘い香りで、ふっくらもちもち愛情ビタミン入りです。食べる時幸せな気持ちになります。

「お米一粒一粒には神様が宿っているから感謝して残さず食べようね。」
優しく語りかけてくれたおばあちゃんのおかげで、私は食べ物を粗末にしないように心がけています。

これからも元気で、沢山話を聞かせてくれたら嬉しいですよ。



渡邊 千代子 (82才)
银杏田望(徳倉小 6年)